



# 平成17年度 教育行政執行方針



幌延町教育長 村 元 伸 郎

平成17年第1回幌延町議会定例会の開会に当たり、平成17年度幌延町教育行政に関する執行方針を申し上げます。

21世紀の社会を展望し、新しい世紀を拓く創造性あふれる「郷土ほろのべ」をつくりあげるためには、教育の果たす役割は大きなものがあります。

我が国においては、社会環境や生活環境が大きく変化し、家庭や社会の教育力の低下をはじめ、必要な体験の欠如、人間関係の希薄化など、青少年の心身に関わる多くの問題が生じており、社会性や規範意識、思いやりの心など豊かな人間性をはぐくむことが強く求められています。

少子高齢化や国際化、産業・経済の構造的変化など社会が大きく変貌する中、いきいきと学び続

けることのできる生涯学習社会の実現を図るとともに、知性と創造性、行動力に富んだたくましい人間を育成することが急務となっています。

幌延町教育委員会は、町民皆さんと先達が築き上げた本町教育の大きな成果を守り育てるとともに、現状や今後の在り方を的確に把握し、文部科学省や北海道教育委員会の方針を斟酌・尊重しながら、豊かな自然や特色ある気候・風土等の特性を生かし、学校はもとより家庭や地域を含めた社会全体の中で、生涯学習の発展と充実に努めます。また、多様化する地域社会の要望に的確に対応し、教育行政を積極的に推進していくため、町民皆さんと一体となって総合的、効果的な教育施策を展開し、活性化を図ってまいります。

このためには、幌延町教育目標の意義と精神を

尊重し、「学ぶこころと文化をそだてる」主要施策や社会教育中期計画等、各種教育施策をはじめ、多種多様な学習機会を創出し実現するとともに、町行政と緊密な連携を図り、昨年設置された「ほろのべ自律プラン策定住民会議」における調査・研究の成果や御提言の趣旨を尊重し、社会教育関連事業や施設の管理運営など、将来的な観点から検討を進め、町民皆さんや町議会の方皆さん、教育関係者のご理解とご協力を賜りながら、教育の振興を期して諸般の施策に取り組んでまいります。



問寒別小中学校 学芸会